

平成30年度文部科学省

「幼稚園における人材確保支援事業」委託事業

幼稚園の人材確保支援事業

調査研究事業報告

平成31年3月



公益財団法人広島県私立幼稚園連盟

I 幼稚園・認定こども園ナビゲーション（YNナビ）の開催

1 目的

高校生や養成校で学ぶ学生、幼稚園等で働くことを希望する者を対象に、幼稚園等の魅力を発信するとともに、幼稚園教諭を目指す学生等が増加することを目的として、幼稚園・認定こども園ナビゲーション（YNナビ）を平成29年度に引き続き、県内2か所（県西部、東部）で開催した。

平成30年度は、加盟園の情報提供の内容を充実させたほか、再就職を希望する者に対して就職相談窓口を設けるなどの新たな取組を行った。

2 具体的な事業概要

（1）県東部会場

- 日 時：平成30年6月10日（日）13時～17時
- 会 場：福山市ものづくり交流館
- 参加園：32園（ブース28、パネル展示1）
- 来場者：122人（参加養成校：20校）

（2）県西部会場

- 日 時：平成30年6月24日（日）10時～15時
- 会 場：広島県立広島産業会館西展示場
- 参加園：62園（ブース42、パネル展示11）
- 来場者：477人（参加養成校：26校）

（3）実施内容

ア 園毎のブース設置

教職員による魅力発信

- ・ 学生と現職若手教員との懇談
- ・ 教育実習やボランティア、園見学等についての情報提供 等

イ パネル展示

パネルによる園の魅力発信



（ブース）



（パネル展示）

ウ 講演会、DVD上映

- ・ 若手教員、園長による体験談の発表（東部のみ）
- ・ DVD上映による幼稚園等の魅力発信



(東部 体験談の発表)



(DVD上演)

エ 休憩室の設置

ブースでの順番待ちや資料の閲覧、アンケートの記入のためのスペースを設けた。

オ 全加盟園の情報提供コーナーの設置【新】

- 県内全域の幼稚園・認定こども園の位置図を掲示するとともに、各園の紹介パンフレットの掲示を行った。（83園）



(各園の紹介コーナー)

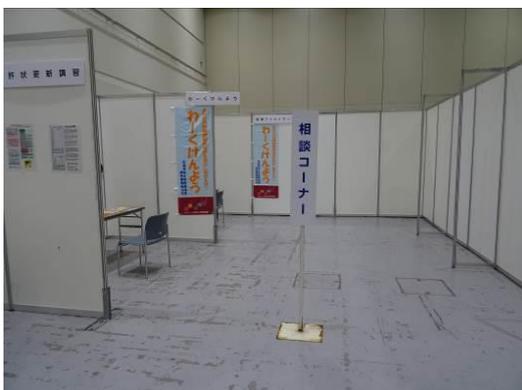


(各園の位置図)



カ 就職アドバイザーによる相談コーナーの設置【新】

- 設置方法として、西部会場は完全な仕切りを作り、ブースとは区別して設置し、東部会場はブースの並びに設置した。



(西部 相談コーナー)



(東部 相談コーナー)

キ イベントの広報

- ・ チラシ、ポスターの配布
 チラシに関しては、養成校の学生全てに行き届くよう印刷部数を多くし、養成校に配布した。
- ・ マスコミへの広報

3 新採用教員研修会でのアンケート調査結果

平成30年3月26、27日に開催の「新採用教員研修会」に参加した114人の教諭に対して実施した人材確保に向けたアンケート調査の1項目としてYNナビについて質問を行った。

【YNナビへの参加について】

(単位：件、%)

	サンプル数	両会場参加	一会場参加	両会場不参加	無回答
H30 新採研参加者	114	1.8	38.6	57.9	1.8

- YNナビへの参加者は、就職先、実習先の選定の参考となるなど、成果はあったものと考えられる。
- 一方、今回の研修参加者の半数以上がYNナビに参加していなかった。
- その理由としては、開催を知らなかったと回答した者が57.6%と半数を超えていた。

4 事業実施による成果等

- 目標は昨年度実績を上回ること。

	参加園		来場者		参加校	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
東部会場	26園	32園	130人	122人	19校	20校
西部会場	54園	62園	415人	477人	26校	26校

- 参加園は、西部、東部会場ともに目標を上回った。
- 来場者については、西部会場は目標を上回った。
 実習が重なり参加できなかった養成校がある中での目標達成となった。
- 東部会場については、昨年度、学生を引率して参加した養成校が実習と重なったため、不参加となり、ほぼ同数に留まった。
- 参加校の校数は、前年度とほぼ同数となった。
 県外の養成校からの参加者は、県内在住の家族からの情報提供によるものではないかと思われる。(マスコミへの情報提供は必要。)
- 平成30年度の新採用研修会に参加した者の半数以上がYNナビの開催を知らなかったと回答したことから、養成校キャリアセンターにチラシを置くのではなく、学生にチラシが行き届くよう配布する方法に変更した。

- ブースへの来場者（園への調査） （単位：園）

	0～10人	11～20人	21～30人	30人以上	不明
東部会場	3	10	11	5	3
西部会場	6	9	5	1	—

- 説明を聞いた園（参加者への調査） （単位：人）

	0	1園	2園	3園	4園	5園	6園	7園以上	未回答
東部会場	—	8	11	27	17	7	5	2	—
西部会場	26	89	105	71	32	15	3	3	41

- 両者の調査によると、東部会場は幼稚園単独の開催のため、1人の来場者がブースを訪れる数が、西部会場と比較すると多くなっている。
- 一方、西部会場は、同日に、隣接する会場で保育士ナビを開催しており、来場者が分散されたことがうかがえる。
- しかし、同日、隣接会場での開催は、保育所を就職先に考えていた者が、幼稚園も就職先として考えてみるきっかけづくりになったのではないかと考える。
- よって、同日、隣接会場での開催は幼稚園にとって効果があるものとする。
- 採用に結びついたという園もあった。
（3月に開催の新採用教員研修で継続して調査を実施する。）
- 2会場で相談ブースの設置方法を変えてみた。完全に仕切った西部会場のブースには、どうしても聞いてみたいことがある者に限定され、ブースの並びに設置した東部会場は、アドバイザーからも気軽に声をかけられ、ちょっと聞いてみようか、ブースで何を聞いていいかわからない、といった学生等への対応が可能となった。
- 就職アドバイザーからは、
- ・ 会場の中に気軽に質問できるコーナーがあることは、当日のブース訪問の際の質問等に対応できるので、参加者にとって良いと感じた。
 - ・ 会場の回り方や質問の仕方、その際のマナーなどを開場前に行ってもよいのではないかと。
 - ・ 参加者を対象としたセミナーを会場内で行うことも有効な手段ではないかと。
 - ・ 個別相談は、来場者が相談することで、一歩前に進めるきっかけになればよいと思う。
 - ・ 相談コーナーは、西部、東部の設置方法どちらもメリット、デメリットがあるため、できるのであれば、どちらの来場者にも対応できるような設置方法が良いと思う。
- などの意見があった。

【参加者の感想（複数回答）】

(単位:人)

項目	西部	東部
就職先、実習先の選定の参考となった	278	60
就職希望園の特色や雰囲気を知ることができた	166	42
先生方と直接話をして、就職への参考となった	143	34
就職希望の園の参加がなかった	38	3
期待した内容と異なっていた	6	1
その他 気になっている園の参加が少なかった 合同試験について知ることができた 質問することがなく会話に困った	1	2

【就職アドバイザーが受けた相談】

	相談件数	主な相談内容
東部	10件	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教諭を希望しているがピアノが苦手。ピアノは必須だと思不安。 ・公立と私立の併願ができるか。 ・保育士志望だったが、幼稚園教諭についても検討したい。今後どのような勉強をすればよいか。 ・ブース訪問時、どんな質問をすればよいか分からない。 等
西部	5件	<ul style="list-style-type: none"> ・一般企業で就業中。幼稚園で働きたい。ピアノのレベルや人間関係について聞きたい。 ・出身園の情報が知りたい。 ・転入者。広島市内の情報が分からないので情報を得たい。どうしたらよいか。 ・園求人の見方、ブースでの質問の仕方を教えてほしい。 等

5 課題等

- YNナビは幼稚園の魅力発信には効果的な事業である。
- 開催に向けては、より多くの園の参加を得る必要がある。
- 養成校等を通じ広報を徹底し、開催を知らないという者を少なくしていく必要がある。
- 参加した者がより多くのブースを回って、自分の得たい情報が得られるよう、支援する必要がある。
- 保育士ナビと同じ会場での合同開催は効果的であると考え、今後は、広島県と協議しながら進めていく必要がある。(保育士ナビは県補助(国庫補助)、広島市補助で実施しているため、当連盟としては、文部科学省からの委託事業が終了した場合の資金を検討する必要がある。)

II 養成校等での人材確保に向けた魅力発信

1 養成校等での講演会の実施

様々な手法で幼稚園等の魅力を発信していく必要があるが、その一つとして、幼稚園等の魅力を発信するため、希望のあった養成校3校で、4人の園長が講演を行った。

2 事業実施による成果

- 次のとおり、養成校からの派遣依頼により、幼稚園教員の仕事ややりがい、実習に向けての心構え等について園長が講演を行った。

月日	学 校 名	講 師		参加人数
		園 名	園長名	
5/17	安田女子大学	青葉幼稚園	米川 晃	520 人
6/22	福山平成大学	すばる幼稚園	庄司 瑞子	30 人
		いちご幼稚園	黒川 泉	30 人
H31/1/12	広島都市学園大学	フレーザー幼稚園	手塚由美子	120 人

【講師（園長）からの気づき等】

- 幼稚園に興味を持った学生がいた。
- 私立幼稚園の良さをアピールする機会ができた。
- 実習に不安を抱く学生にとっては、現場の声を聞くことで安心できた学生が多かった。
- 現場での体験やキャリアに関する実体験などの内容には関心が強く反応が良かった。
- 幼稚園、保育所、小学校の各現役の先生の話に一生懸命耳を傾け、自分がこれから歩む道を考える学生の様子がうかがえ、社会に向けての関心が高まると思った。
- 大学時代にできる準備もあると思うので、現役の先生方の話を聞く機会を持つことは大切であると実感した。

3 課題

- 養成校において、授業として直接学生に魅力発信できる機会は、幼稚園に興味を持ってもらえる手段として有効であると考えます。

養成校との意見交換会等を通じ、派遣制度の広報に努めるとともに、派遣依頼にはしっかりと応じていく必要がある。

Ⅲ 無料職業紹介事業の実施

1 目的

幼稚園等の人材確保に向けて、再就職を希望する者や幼稚園教諭の免許取得者で新たに就業を希望する者等に対して、就職アドバイザーを設置し、きめ細かなマッチングを実施するとともに、平成29年度に構築した求人・求職マッチングシステムがより使いやすくなるよう、新たな機能の追加などの改善を図った。

2 具体的な事業概要

(1) 就職アドバイザーの設置【新】

平成29年度に開設した広島県私立幼稚園連盟無料職業紹介所において、求人・求職者のニーズに迅速かつきめ細やかな対応ができるよう、キャリアカウンセラーの有資格者を就職アドバイザーとして設置した。

ア 依頼先

NPO法人キャリアプロジェクト広島（広島市中区本通7-29 アイビービル7階）

イ 主たるアドバイザー

NPO法人キャリアプロジェクト広島 副代表理事 竹本 寛美氏

資格：国家資格キャリアコンサルタント（CDA）

（社）総合経営管理協会採用コンサルタント資格認定者

ウ 主な業務

求人・求職システムへの登録者等が満足していく成果（求職者の希望園への就職、園が求める人材の確保）を得られるための支援

エ 選考方法

- 民間就職支援会社、NPO法人、個人を比較検討し、費用面と人材面で検討し、NPO法人から人材を探すこととした。その中で、当連盟が実施しようとしている事業と同様の事業を数多く手がけている「キャリアプロジェクト広島」に依頼することとした。
- また、1年間は試行期間と考えていただき、当連盟が提示した予算の範囲内で事業を依頼できた。（次年度以降は、NPO法人の定めた料金で事業実施）

(2) ミニセミナー、相談会の開催【新】

採用担当者、再就職を希望者及び養成校の学生向けに、就職アドバイザーによるミニセミナー及び相談会を行った。

- ・ ミニセミナー 4回（採用担当者3回、養成校学生1回）
- ・ 相談会 6回（相談件数7件 再就職希望者2件、採用担当者5件）



(養成校の学生向けのミニセミナー)



(採用担当者向けミニセミナー)

(3) 求人・求職システムへの新たな機能追加及び改善等【新】

- ・ 学生向けコンテンツの追加

「わーくけんよう」のサイトに学生向けのコンテンツを整備し、就職先だけではなく、実習先等が検索できるシステムを追加した。

また、幼稚園教諭としての就職活動に特化した就活ハンドブックを作成し、ホームページ上で情報提供を行った。

- ・ 「わーくけんよう」サイトでの新たな情報発信
- ・ 求人・求職システムの改善

平成29年度に構築したシステムをより効果的に活用できるようシステムの改善を行うとともに、積極的なマッチングを推奨するための機能を追加し、利用者、管理者の利便性の向上を図った。

求人者と求職者がサイト内での連絡がスムーズにとれるよう、メッセージ機能の向上を図った。

(4) 県民への周知・広報活動【一部新】

平成29年度に実施した無料フリーペーパー（各戸配布）への広告掲載を継続し、実施した。

また、より効果の高い周知方法を検討し、-googleアナリティクスを4か月実施し、求人・求職登録につなげていった。



3 事業実施状況

(1) 登録・マッチング状況

- 登録者は、順調に増加している。
- 特に、無料情報誌等の広告が配布された月は登録が増加する。(広告の効果は大)
- 様々な場面で、チラシ等を配布したことにより、認知度は上がってきていると思われる。
- 登録状況は次のとおり

(単位：件)

月	マッチング	求人登録	求職者登録	紹介
4月	2	55	81	2
5月	2	78	89	6
6月	0	24	103	1
7月	0	20	121	1
8月	1	25	133	3
9月	0	30	141	1
10月	1	34	151	1
11月	3	40	161	3
12月	1	42	168	3
1月	0	39	173	0
2月	1	42	180	1
計	11	—	—	22

(2) 登録者の状況 (平成31年3月1日現在)

ア 性別

男性	14人
女性	166人
合計	180人

イ 年齢区分

20歳代	63人
30歳代	58人
40歳代	44人
50歳代	15人
合計	180人

(3) 就職アドバイザーによる支援

就職アドバイザーが、週1回金曜日に常駐することを、広報媒体等を活用して周知を図った。

ア 相談状況（就職アドバイザー、当連盟職員）

区 分	求人に関する相談		求職者からの相談	
	電 話	来 所	電 話	来 所
4月	3	0	2	0
5月	1	1	0	0
6月	3	0	4	16※
7月	2	0	4	0
8月	4	2	4	0
9月	5	1	2	0
10月	4	1	2	0
11月	9	1	1	0
12月	8	2	0	0
1月	5	0	0	0
2月	6	2	1	0
計	50	10	20	16

※ 6月求職者来所は、YNナビ東部10件、YNナビ西部5件の相談を含む。

イ 状況確認調査

なかなかアクションを起こせない登録者が多いこと、また、どういう意図で登録したのか調査することにより、より適切なアドバイスができるとの就職アドバイザーからの提案により、登録者の状況確認調査を行った。

【連絡件数】

電話連絡	147件
(内) 応答件数	64件

※ 12月から随時連絡。停止中等へは未連絡

【聞取り状況】

区 分	人数	小計	コメント
就 業 中 一般 企業	12	2	幼稚園免許を持っているが一般企業で就職中。免許更新の問題もあるのですぐ幼稚園で働ける状況ではない。幼稚園に就職する際はわーくけんようを活用したい。
		1	一般企業で仕事をしているが免許を持っているので登録してみた。
		1	一般企業で仕事をしているが、わーくけんよう等で求人を検索している。すぐに転職する予定はない。
		1	広島市保育所への就職を希望して結果待ち
		1	退職予定のため
		1	幼稚園への転職を希望。希望の園の採用がないようで、現在検討中
		5	特にコメントなし

	幼稚園、 保育所、 認定こ ども園	13	2	現在保育所で勤務中であるが、長期休みのある幼稚園に転職希望
			1	現保育所に補助で勤務中。幼稚園教諭免許のみ保有のため、幼稚園への転職希望。
			3	現在、園で勤務中であるが、幼稚園への転職希望。
			1	子どもが進学したら幼稚園で働きたいが、免許更新ができていない。
			1	セミナーに参加したいが日程が合わない
			1	現在保育所に勤務中であるが、いずれは幼稚園で働きたい。
			1	幼稚園で勤務しているが興味があり登録した。
			3	特にコメントなし
学 生	求職 活動中	8	5	試験結果待ち
			2	幼稚園希望、結果待ち
			1	わーくけんようから応募した。現在結果待ち
求 職 中	求職 活動中	21	2	子どもが小学校に入学したら幼稚園で働きたい
			3	パートなどあれば働きたい
			1	子どもの保育園待機待ち。預け先があれば働きたい。
			4	子どもが小さいが、いい園があれば働きたい。
			1	免許更新をしていないから心配である。
	10	特にコメントなし		
内定済	8	8	わーくけんよう以外で決定	
その他・不明	2	2	登録状況不備の連絡	
合 計	64			

ウ 電話相談内容

【求職者からの主な相談内容】

相 談 者			相談内容
年代	性別	就業状況	
40代	女性	在職中	現在勤めている園でトラブルがあり辞めたいと考えている。今後の求職活動についてアドバイスが欲しい。
30代	女性	求職中	どうやって就職活動をしたらいいのか分からない。
30代	女性	求職中	再就職を希望。どのように活動したらいいか。
20代	女性	求職中	前職を辞めてしばらく経ち、保育所を受けたが全て落ちて自信がなくなった。
20代	女性	在職中	園での人間関係に悩んでおり転職を考えている。

【求人者からの主な相談内容】

相 談 者			相談内容
区分	役 職	件数	
幼稚園	園長、採用担当者	1 2	入力方法が分からない。教えてほしい。

幼稚園	園長、採用担当者	3	求人票を確認してほしい。
幼稚園・こども園	園長等	2	教諭が辞めるので急いで人を探している。

エ 面談による相談内容

【求職者からの主な相談内容】

相談者			相談内容
年代	性別	就業状況	
40代	女性	求職中	広島市へ転入してきたため状況が知りたい。パートでの勤務を希望している。
20代	女性	求職中	園長とのやり取りに限界を感じ退職した。今後の再就職について相談。
20代	女性	在職中	現在の園で人間関係が合わず、転職を希望。
20代	女性	在職中	園長や園での人間関係に悩んでおり辞めたい。今後どうしたらいいかわからないのでアドバイスが欲しい。
不明	女性	無職	子育て中でブランクがあり、今後働けるかどうか不安である。免許更新もできなかったのどうしたらいいか教えてほしい。 【アドバイザーから】 再就職時期、勤務地、勤務時間等について整理することを提案。わくけんようへの登録を案内。園への見学などもアドバイスした。免許更新講習については事務局から案内した。
20代	女性	学生	幼稚園教諭を希望しているが勉強の仕方がわからない。
20代	女性	学生	セミナー等へ参加したときにブースで何を聞いたらいいのかわからない
20代	女性	学生	採用試験について知りたい

【求人者からの主な相談内容】

相談者			相談内容
区分	役職	年代	
幼稚園	園長	40代	○新卒求人に応募がなく困っている。インターンシップの申し込みもない。 【アドバイザーから】 求人票やインターンシップの内容を確認し、養成校への案内を薦めた。 ◎ アドバイス後、3人の採用が決まったと連絡あり。
幼稚園	副園長	40代	○採用したいのに新卒求人に応募がない。学生の就活スケジュールについて知りたい。 【アドバイザーから】 教育実習後9～10月に母園と実習園を中心に応募する学生が多い傾向である。養成校へ求人票を参考にしているので持参してはどうか。 ○ピアノが弾けない学生が多いのは時代だとあきらめた方がいいのか。 【アドバイザーから】 園の中で方向性を検討してみる事が大切である。音楽活動を重

			<p>視しているのでピアノ必須で採用をすることや、先生方の特徴を重視するのであれば園全体で方針を理解して園活動見直すことを説明。</p> <p>○今後どのようにすれば応募が増えるのか。養成校に出向いた方がいいのか</p> <p>【アドバイザーから】 養成校にあいさつに行かれている園もあるので、行く場合は説明資料を持参したほうがいいなどアドバイス</p> <p>◎ アドバイス後、3人の採用が決まったと連絡あり</p>
認定 こども園	理事長	30代	<p>○実習生が多かったが採用しなかった。退職者が出たため採用が必要になった、どうしたらいいか。</p> <p>【アドバイザーから】 欲しい人物像を具体化させて採用面接に臨むようアドバイス。直感的に園に合うか合わないか判断することも大事だが面接担当者の先生ともイメージを共有しておくことが必要である。</p> <p>○最近の学生の傾向が知りたい。本当に保育に興味があるのか首をかき上げるような学生も多いように感じている。</p> <p>【アドバイザーから】 今の学生が経験してきた教育の状況や生活環境は大きく変わってきているので理解しなくてはいけない。中堅の先生方にも理解してもらうことが今後の保育活動や保護者対応にも役立つと説明した。</p>
幼稚園	園長	60代	<p>○求人がまったくなく困っている。養成校へも訪問し、連絡もしているがそれでも応募がない。派遣会社に依頼したが辞退された。園内の先生への負担が多く、妊娠している先生への風当たりが強くなる傾向があり対策を打ち出さないといけないと思っている。</p> <p>【アドバイザーから】 バス乗車などはパート職員に依頼するなど対策を提案。</p> <p>○教育への情熱をもっと教諭に持ってほしいと思っている。</p> <p>【アドバイザーから】 教育理念を掲げることはとても大切なことであるが仕事の効率化や時間の管理については別であると説明した。</p>

(4) 広報

【紙媒体を活用した広報】

ア CUE・・・・・・・・（広島都市圏）6月8日配布

イ えんじいな・・・・（広島県内幼稚園・保育所）

6月12日、※3月12日配布（※は無料で広告掲載）

ウ ママンペール・・（広島市、呉市、東広島市、廿日市等）6月22日配布

エ リビング広島・・（広島市近郊）7月12日、2月16日、2月23日配布

オ リビング福山・・（福山市近郊）7月12日、2月23日配布

カ くれえばん・・・・（呉市近郊）3月22日配布

キ Good Communication・・（広島県私立幼稚園加盟園保護者3万世帯）7月10日配布

ク 県幼通信・・・（広島県私立幼稚園連盟加盟園 205 園） 隔月 10 日配布
ケ チラシ配布

- (ア) 広島県私立幼稚園連盟主催研修会（500 部）
- (イ) 免許状更新講習会（800 部）
- (ウ) 広島県私立幼稚園教育振興大会（保護者・関係先 750 部）
- (エ) 広島県私立幼稚園退職者（250 部）

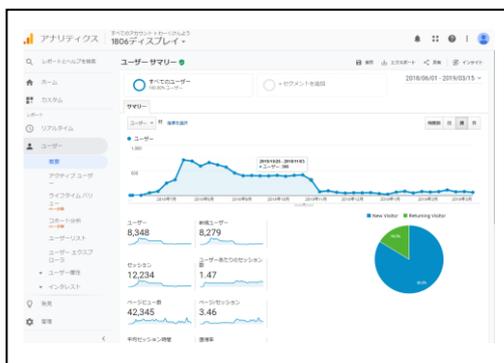
【WEBサイトを活用した広報】

ア Google ディスプレイ広告（7月～10月）

表示圏内は広島県内18歳～55才の範囲

検索項目：子ども、幼稚園教諭、保育士、求人、就職

イ グーグルアナリティクスを導入し、追跡調査ができるようシステムを組み込んだ。



（グーグルアナリティクスによる解析）



（ディスプレイ広告用バナー）

4 成果と課題

- まずは、県民に広く、「わーくけんよう」の求人・求職サイトの広報に努めたこと、また、就職アドバイザーの設置についても様々な広報媒体を活用し、周知に努めた。
- このため、登録者は順調に増えてきている。
- 就職アドバイザーは、有資格者としたことにより、高いスキルを持っており、きめ細やかな支援ができた。
- また、求人側に対しては、これまで慣習で実施してきた採用等に関して見直し、働きやすい環境づくりのアドバイスを行うなどして、改善に結びつけた。
- セミナー等ではきめ細やかな対応、高いスキルが評判となり、徐々に周知が図られてきた。
- 就職アドバイザーからの提案もあり、改善された部分も多くあり、就職アドバイザーの支援は、求職者、求人者にとってもその存在は大きいと考える。
- しかしながら、マッチング件数は11件に留まっており、今後、この件数を増加させることが大きな課題である。（ただし、求人者もいろいろなところに求人を出されており、採用に至ったケースは多くある。）
- 求職者向けのセミナーを企画したが、平日の日中は参加者が集まらなかった。登録者からは、「参加したいが時間帯が合わない。」との声が聞かれた。このため、求職者向けセミナーは開催曜日、時間帯を工夫する必要がある。

IV 働き方改革に向けた取組の実施

1 目的

若手の設置者、園長等と連盟の経営研究委員で働き方改革を研究している指導・助言者のもと、実践事例等について学び、働きやすい職場づくりに向けた取組を研究し、各園の人材確保・定着促進に寄与する。

2 事業実施状況

○ 平成29年度に実施したアンケート調査をもとに、平成30年度は、研究会に応募した若手の設置者等9人による「働き方改革研究会」を開催し、研究を重ね、設置者・園長会で提言を行った。（詳細は、別紙報告書による。）

【研究の内容】

- ・ 教職員が働きやすい職場にするための方策として3つのテーマに絞り検討を行った。
 - Aグループ 業務改善
 - Bグループ 残業削減・有給休暇取得促進
 - Cグループ 園の雰囲気・人間関係づくり

- 設置者・園長研修会でのアンケート（自由意見）
 - ・ 各グループの発表では、もう少し時間があっても良かったかと思う。
 - ・ もっと詳しく聞きたかった。
 - ・ 参考になった。
 - ・ 働き方改革については、しっかり検討していかなければと思っている。
 - ・ 少しずつ実行しているので、みんなで意識して変えていき、定着させていきたい。
 - ・ みんなの和、考えの共有が園を創っていくと思う。
 - ・ まず、発表の原点、時間を守ること。そのためには各グループの役割分担、内容の精選が必要であると思う。訴えたいことをまとめていく力が大切だと思う。
今後の私立幼稚園をリードしていくことを期待している。
 - ・ 研究された内容を伝えていく、発表していくことは、聞く相手が受け入れてくれて生きていくと思う。

3 今後の取組

- これらのテーマはすべて関連付けられている。
- 教職員が長く働き続けるためには（職場定着・離職防止）風通しの良い職場でなければならない。
- 意見が言いやすい雰囲気で会議がなされているか。
- 活発な議論ができる職員会議が行われているだろうか。
- 人間関係は良好だろうか。まずは、各園でそこを見直すことによって園全体の雰囲気も変わってくる。職員間の関係もよくしっかり繋がっていれば、保護者からの信頼も比例して厚くなる。業務改善や残業削減、有給休暇取得促進にも効果が出てくるのではないか。
- そこで、平成31年度は園の雰囲気、人間関係づくりに特化しさらに研究を深めていくこととする。

幼稚園の人材確保支援事業 調査研究実行委員会委員

菊永 将浩 セブン合同法律事務所弁護士
菊野 秀樹 比治山大学短期大学部教授
木谷 宏 県立広島大学大学院教授
柴田 浩喜 (公財) 中国地域創造研究センター主席研究員
豊原三紀男 広島県環境県民局学事課長
仁井 恭子 広島県健康福祉局安心保育推進課長
住田 直之 (公財) 広島県私立幼稚園連盟理事長 (委員長)
山中 隆司 (公財) 広島県私立幼稚園連盟副理事長
藤井 行夫 (公財) 広島県私立幼稚園連盟副理事長
猪野 良雄 (公財) 広島県私立幼稚園連盟理事
清川 里佳 (公財) 広島県私立幼稚園連盟理事
米川 晃 (公財) 広島県私立幼稚園連盟監事
山根多美子 (公財) 広島県私立幼稚園連盟事務局長

事務局

佐伯奈津子 (公財) 広島県私立幼稚園連盟事務局員
越智 由美 (公財) 広島県私立幼稚園連盟事務局員